

平成 28 年産大豆の放射性物質検査の結果について(第 5 報)

【要旨】

- 平成 28 年産大豆の放射性物質検査計画に基づき、5 検体について検査を実施した結果、いずれも**不検出**でした（詳細は下表のとおり）。
- この結果を受けて、検査が終了した市町村の本年産大豆の出荷・販売・譲渡が可能となります。

【参考】 28 年産の大豆の検査は、市町村ごとに 11 月下旬まで順次行います。

検査結果一覧

No.	生産地	検体作成日	測定値（単位：Bq/kg）		
			放射性セシウム		
			Cs-134	Cs-137	計
1	宮古市	11 月 2 日	不検出 (<4.2)	不検出 (<3.9)	不検出 (<8.0)
2	花巻市	11 月 4 日	不検出 (<4.8)	不検出 (<5.9)	不検出 (<11)
3	北上市	11 月 4 日	不検出 (<5.5)	不検出 (<4.9)	不検出 (<10)
4	二戸市	11 月 4 日	不検出 (<4.8)	不検出 (<5.9)	不検出 (<11)
5	洋野町	11 月 2 日	不検出 (<4.7)	不検出 (<4.1)	不検出 (<8.7)

(参考) 食品衛生法上の基準値（一般食品）

放射性セシウム（Cs-134 と Cs-137 の計）：100Bq/kg

(注 1) 「測定値」欄の（ ）内は検出限界値

(注 2) 検査機関：(一財) 東京顕微鏡院

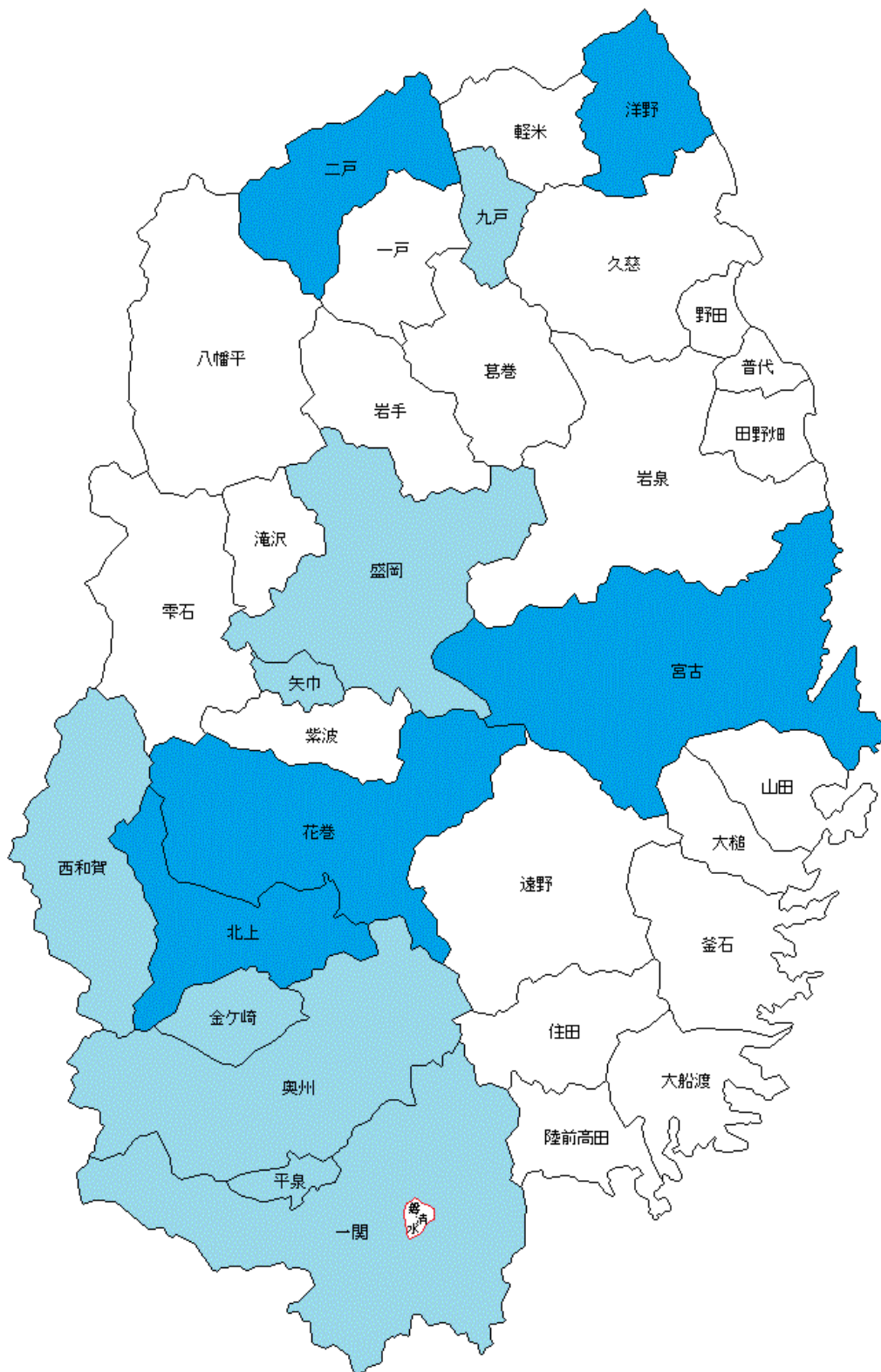
(注 3) 測定機器：ゲルマニウム半導体検出器

担当：農産園芸課 水田農業担当

Tel 019-629-5708

<参考>

平成 28 年産大豆の放射性物質検査が終了した市町村(11 月 10 日現在)



■ 本検査をもって大豆の出荷・販売・譲渡が可能となった市町村

宮古市、花巻市、北上市、二戸市、洋野町

■ これまでの検査で、出荷・販売・譲渡が可能となっている市町村

盛岡市、一関市(旧磐清水村を除く)、奥州市、矢巾町、西和賀町、金ケ崎町、平泉町、九戸村

※ 本地図は、「市町村変遷パラパラ地図」

<<http://mujina.sakura.ne.jp/history/03/index.html>>を利用し作成。